

王羲之からの手紙

— 国宝「孔侍中帖」と中国書法名品選 —

公益財団法人日本習字教育財団が運営する「書の文化にふれる博物館」観峰館は、平成七年（一九九五）一〇月の開館から令和七年（二〇二五）で三〇周年を迎えます。

そこで開館三〇周年を記念し、「国宝」「孔侍中帖」と中国書法名品選」をテーマとして、書の世界では知らぬ者のいない書聖・王羲之の書風を伝える国宝「孔侍中帖」（前田育徳会蔵 表紙画像）を中心において、重要文化財3点を含む中国書法の名品を観峰コレクションの資料とともにに展覧いたします。中でも、北宋の三大家による蘇軾「行書李白仙詩」（重要文化財 大阪市立美術館蔵）・黄庭堅「李太白憶旧遊詩卷」（藤井斉成会有鄰館蔵）・米芾「草書四帖」（重要文化財 大阪市立美術館蔵）の3点は、ともに観峰館が所在する東近江市にゆかりのある実業家のコレクションであり、関西地域に収蔵されているにもかかわらず、そろつて展示されることはまれで、滋賀県では初公開となります。

本展では、筆者の自然な書きぶり（卒意）が垣間見られる書作品や特定の相手を対象にして制作されたプライベートな資料などをメインに、書の魅力にせまる企画です。ぜひ書の博物館・観峰館でお楽しみください。

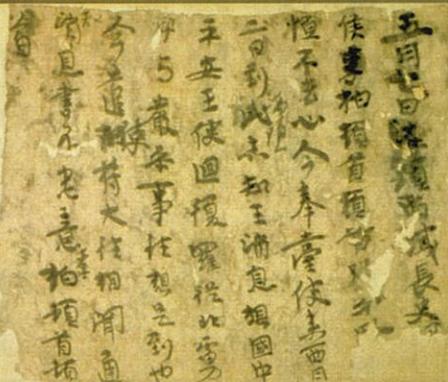
*展示作品は変更する場合がございます。
最新の情報混雑状況などはホームページをご確認ください。

宋拓とされる本品は損傷が少なく貴重



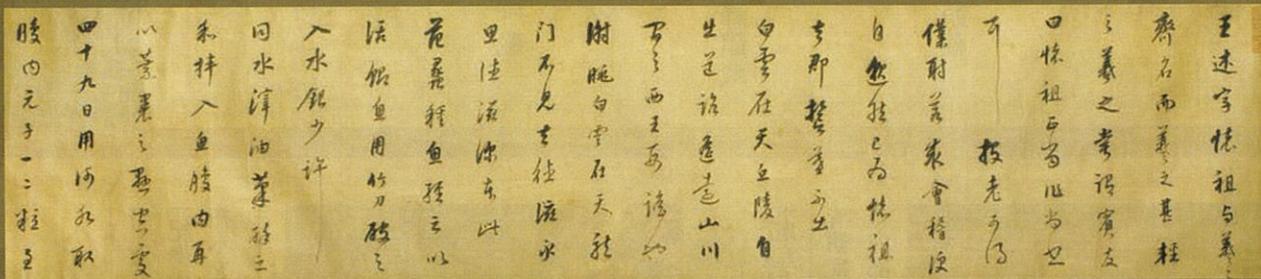
王羲之「集王聖教序」（黒川本）
黒川古文化研究所蔵

王羲之と同時代の貴重な肉筆資料



重要文化財「李柏尺牘稿」のうちB文書
西涼時代 龍谷大学図書館蔵

優美かつ潇洒な行書の代表作



董其昌「行書嵐山道中書」（部分）明時代 澄懷堂美術館蔵

端正な行書で揮毫された自作詩



翁方綱「翁北平字冊」
清時代 観峰館蔵

抑揚に富んだ筆致による碑文の草稿



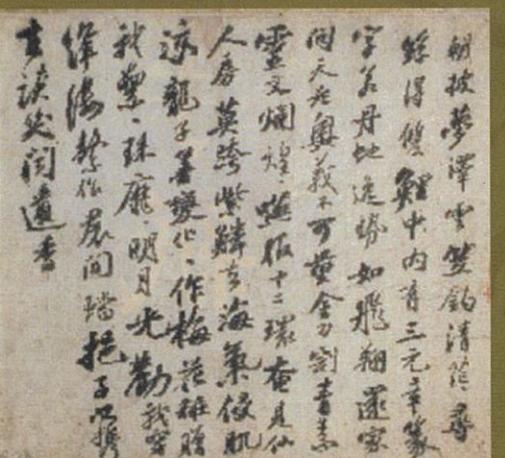
铁保「行書平定州修石路記」
清時代 黒川古文化研究所蔵

重厚剛毅な行書で揮毫された斎号の額

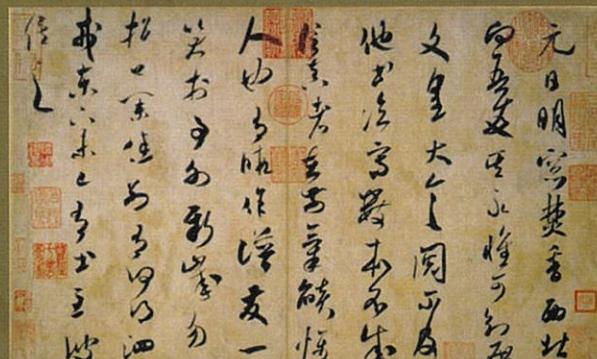


潘祖蔭「行書綴遺斎額」 清時代 観峰館蔵

北宋の三大家の書があつまる！



重要文化財 蘇軾「行書李白仙詩」（部分）
北宋時代 大阪市立美術館蔵



重要文化財 米芾「草書四帖」のうち「元日帖」
北宋時代 大阪市立美術館蔵



黄庭堅「李太白憶旧遊詩卷」（部分）
北宋時代 藤井斉成会有鄰館蔵

背景：黄庭堅「李太白憶旧遊詩卷」